**実験A-1**

**実験概要**

後述する３つの作業を実施してください。

作業にかかった時間をスプレッドシートに記録してください。

作業時間の上限は8時間です。8時間を超えた場合、作業を終了してください。

**作業前の準備**

スプレッドシートのファイル名を「名前\_実験A-1.xlsx」に変更してください。

例）依田みなみ\_実験A-1.xlsx

**作業１**

配布したファームウェア「test.bin」を分解し、ファームウェアを構成するファイル群を取り出してください。

分解ソフトウェアは「firmware-mod-kit」の利用をおすすめします。

他にもBinwalkなどがありますので、使い慣れているものがあればそちらをご使用下さい。

分解が完了したら、作業１にかかった時間を記録してください。

* firmware-mod-kit

<https://github.com/rampageX/firmware-mod-kit>

* firmware-mod-kitの説明書

<https://github.com/rampageX/firmware-mod-kit/wiki>

**作業２**

Ghidraをインストールし、起動してください。

起動画面のスクリーンショットを撮影し、作業２にかかった時間を記録してください。

スクリーンショットもスプレッドシートに貼り付けてください。

* Ghidraの公式WEBサイト

<https://ghidra-sre.org/>

* Ghidraのインストール方法

（Ghidraガイドを貼り付ける？）

**作業３**

作業１でtest.binから取り出したファイルのうち、Ghidraにインポートできるファイルを全てインポートしてください。スプレッドシートにインポートしたファイル数と、作業３にかかった時間を記録してください。

お疲れ様でした。

スプレッドシートを依田（[yoda.minami@ohsuga.lab.uec.ac.jp](mailto:yoda.minami@ohsuga.lab.uec.ac.jp)）までご送付ください。